

まちづくり 泉

Vol. 10

2014年3月31日発行

ベガルタ仙台との 交流事業

泉区民デー

9月14日(土)



泉区に本拠地を置く“ベガルタ仙台”との交流事業で、「泉区民デー」を開催しました。

平成25年度は、ベガルタ仙台ホームゲームペア250組をご招待する他、初の試みで「いずみ“絆”いち」に併せ、泉区民デー大抽選会を開催しました。ホームゲームご招待には約1.5倍のご応募をいただき、更にその中から抽選で親子10組が記念撮影付ピッチ内アップ見学にご参加いただきました。

また、大抽選会には約450名の方にご参加をいただき大盛況となりました。

多くの地元の方に、ユアテックスタジアム仙台へ足をお運びいただき、ベガルタ仙台を身近な存在に感じていただくことができたのではないかと思います。

当協議会は、このようなすばらしい、貴重な財産を次世代に引き継ぐとともに、豊かで、住みよい、ぬくもりのある美しいまちづくりを目指して、様々な活動を企画・実践してまいります。企画事業の内容などは、随時市市政によりやホームページ等でお知らせしてまいりますので、是非ご参加いただきたいたいと思います。

今後も様々な活動を通じて、ふれあいの大切さや誰もが本当に住みよいと感じられるまちづくりを推進してまいりますので、区民の皆様の更なるご支援ご協力を賜りますことをお願い申し上げ、発行にあたっての挨拶とさせていただきます。

見上げる泉ヶ岳も春の衣装をまとい始め、頬に吹く風も柔らかくなり春の息吹を感じる心地よい季節となりました。平成二十五年度のまちづくり推進協議会の事業にも、各町内会をはじめとし多くの地域団体の皆様のご協力をいただき心より感謝申し上げます。

また、今年も多くの大学生の皆様に事業や地域のイベント等に参加いただき、重ねて感謝を申し上げます。

私たちが住む「泉区」は、いくつの時代を経て創られてきた多くの歴史や文化、そして豊かな自然に恵まれた街です。



泉区まちづくり
推進協議会
会長 横口 稔夫

発刊にあたって

区民意識普及啓発

泉の夏の風物詩である「泉区民ふるさとまつり」へ出展しました。

会場は、七北田公園体育館内でした。まつり当日、炎天下の中での開催だためか木陰を求めて来場者がひっこりなしに訪れました。

当協議会では、活動紹介やバルーンアートコーナーを実施し、バルーンアート作品をプレゼントする際、泉区憲章のカードを添えて啓発活動を行いました。たくさんの方々に参加いたたまつりで、次々と素敵な作品が作り出され、とても活気あふれるコーナーとなりました。

このバルーンアート作成には十二名もの若いボランティアの方々に参加いたたまつりで、次々と素敵な作品が作り出され、とても活気あふれるコーナーとなりました。

一 米沢市市民憲章推進協議会との交流会

十一月七日(木)

市民憲章活動にかかる意見交換会を、米沢市市民憲章推進協議会の九名の皆様と、当協議会総務広報部会の五名で行いました。

各々の活動報告後には、互いの活動に関する意見交換や質問をする等、和やかな雰囲気に包まれながら活発な意見交換を行い、とても有意義な交流会を開催することができます。最後には、お互いの活動を称え、更に互いの活動を推進していくことを誓いました。

閉会となりました。



金賞「ルビーロード」
遠藤一治氏

http://www.city.sendai.jp/izumi/news/1201038_2114.html

一 泉区写真コンクール

「このみの散乱のない快適なまちづくり推進地区」に指定されている泉中央地区では、「自分たちの力で街をきれいにしよう」と、近隣の町内会や子ども会育成会、小・中・高校生、事業所などの参加を得て美化活動を行っています。

一斉清掃には、毎回六百人を超えるみなさんの参加があります。

七北田川堤防には、「ヤ

サシイ心」「ツヨイキズナ！」と復興に向けたメッセージを春にはマリーゴールド、秋にはビオラで植栽しました。

今回は五十五点の力作を存分にアピールした素晴らしい作品が多数寄せられています。今回の写真コンクールには毎年、泉区の魅力を存分にアピールした素晴らしい作品が多数寄せられています。

入賞作品については、泉区役所や泉岡書館、シェルコムせんたい、セルバなど、展示会を行いましたが、下記ホームページでもご覧いただけます。

また、清掃後には、ご参加いたたいたお子様方の手で清流の象徴であるアユの稚魚約一四〇〇匹を放流しました。

また、清掃後には、ご参加いたたいたお子様方の手で清流の象徴であるアユの稚魚約一四〇〇匹を放流しました。今後も、地元を流れる七北田川を守り続けるためにも、多くの皆様のご協力の下、継続した活動に努めていきたいと思います。

泉中央美化推進

十一月九日(土)・三月八日(土)

一 緑化活動

五月二十五日(土)・六月一日(土)・六月二十日(木)
十月五日(土)・十一月七日(木)・十一月九日(土)



七北田川クリーン運動

六月二日(日)

一 七北田川一斉清掃

田川のシンボルである七北田川の清流を守るために、地域の皆様をはじめ、各種団体等と手を携えながら実施しているクリーン運動も二十三回目を数えました。今年度は、千三百名もの皆様にご参加をいただき、一トンを超えるゴミを回収することができました。

また、清掃後には、ご参加いたたいたお子様方の手で清流の象徴であるアユの稚魚約一四〇〇匹を放流しました。

今後も、地元を流れる七北田川を守り続けるためにも、多くの皆様のご協力の下、継続した活動に努めていきたいと思います。

一 七北田川自然観察会

七月二十四日(水)

この度の「七北田川自然観察会」は、悪天候の中での開催となりました。そのため、参加者のキャンセルが相次ぎ、約半数の方々で実施することとなりました。

参加者や主催者の願いが届いたのか、開催中、雨が降ることもなく、予定していた全行程を行うことができました。

参加者の皆様からは、「参加してよかったです。」「もっと長い時間開催してほしい。」など、喜びの声をいただきました。より企画となるよう、鋭意努力してまいります。



2013泉ヶ岳悠・遊フェスティバル

十月五日(土)スプリングバレー泉高原スキー場を会場に、2013泉ヶ岳悠・遊フェスティバルを開催しました。今年も、泉ヶ岳全体の自然の大切さや、ふるさとの良さを感じてもらうため、「泉ヶ岳を奥まで楽しもう」をテーマとしてすっかり定着しています。来場者は四、八〇〇人と午前中の雨空の影響で例年よりも多くはありましたが、午後には晴れ間も見え会場内は多くの親子連れで賑わいました。

フィールドイベントは例年どおりのペットロケット飛ばしのほかに、今年は体験登山も開催され、中高年の方を中心に乗じんでいただけました。展示工作ブースで工作体験をした皆さん、丸太のこ曳き体験で汗を流したり、どんぐりなどを使った作品を手に笑顔を見せっていました。

またステージでは、仙台市消防音楽隊によるミニコンサート、ヨーデルやアルプホルン演奏など楽しいプログラムが披露され、また、豪華景品が当たる大抽選会も行われました。屋台コーナーも大変賑わいました。おにぎりやいも煮汁のほか、珍しい「マイタケバーガー」や産直野菜が販売されたり、復興支援のコーヒー喫茶室も多くのお客様で賑わっていました。



いずみのふるさと探訪会

泉区内にはたくさんの歴史的財産があります。いずみのふるさと学事業は、泉区の歴史を広く区民の皆様に知っています。泉区に対する理解と愛着を深めていたくことを目的に実施しています。

いずみのふるさと探訪会

今年で十五回目を迎える探訪会が九月二十八日(土)に開催されました。

今回は土曜日に実施したこともあり、応募者が募集定員を上回る人気ぶりでした。

講師の説明を受けながら、泉区内にある史跡や社寺など九箇所を探訪しました。

探訪地での案内は「ふるさといずみの総集編」の編集員と案内人として活動していただく方々を養成するため平成十九年度に行つた「いずみのふるさとサポート研修会」の受講生です。受講生は修了後も毎月一回集まり、いずみの歴史的財産について研鑽するなど、独自に活動をしています。

青少年健全育成

少年の主張泉区大会

八月三十日(金)

中学生が日頃考えていることや将来の夢などを発表する大会で、区内の各中学校を会場に毎年開催しています。

第二十八回大会は、加茂中学校で開催され、各学校の代表十七人が自分が気持ちや社会への思いを熱く語りました。

最優秀賞

「街灯のよう」

佳吉台中学校(三年)鈴木 風子さん

青少年健全育成標語表彰式

十一月一日(金)

区内の小中学生を対象に募集した平成二十五年度青少年健全育成標語の表彰式を、泉区役所を会場に開催しました。

最優秀賞

「君の声 今なら間に合う 友のため」

小学生の部

南中山小学校(四年)上田 泰宏さん

「きみの声 それは大事な 救いの手」

中学生の部

松陵中学校(三年)安藤 孝大さん

地球のステージ公演会

十月二十二日(火)

「地球のステージ」とは、世界で起きている様々な出来事を映像と音楽で綴るコンサート・ステージです。

今年度は、世界各地で貧困や紛争にも負けず明るく生きる子供たちの様子や、東日本大震災から立ち直つていく人々の力強い有様が感動を呼びました。住吉台中学校を会場に開催され、二七〇名が参加しました。



総会・表彰

五月二十八日(火)

イズミティ21小ホールにおいて、平成二十五年度泉区まちづくり推進協議会総会を開催しました。議事に先立ち、地域において特に優れたまちづくり活動を実践し功績が顕著な個人と団体に対して、会長から表彰状が贈られました。

平成二十五年度
個人表彰 十五名
団体表彰 七団体
退任役員表彰 二名



引き続き議事に入り、二十四年度の事業報告、収支決算及び監査報告、二十五年度の事業計画、収支予算等について協議しました。議事終了後の講演会では、宮城大学事業構想学部副学部長 風見 正二氏を講師にお招きし、「コミュニケーション」を主体とする活力のある地域づくり」をテーマに「講演いただきました。



仙台市泉区民憲章

▲区のシンボルマーク

泉区は、秀峰泉ヶ岳を仰ぎ、七北田川の清流にはぐくまれた、緑豊かなわたくしたちのふるさとです。

わたくしたちは、泉区の区民であることに誇りをもち、健康で、文化の香り高い田園都市として発展することを願い、この憲章を定めます。

- 1 わたくしたちは、互いに助け合い、あたたかい心で交わり、住みよいまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちは、自然を愛し、花と緑で環境をつつみ、美しいまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちは、きまりを守り、よい風習を育て、明るいまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちは、勤労のよろこびをわかちあい、はげましあって楽しい家庭と豊かなまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちは、教養を高め、情操を豊かにし、教育と文化のまちをつくりましょう。



▲区の木 まつ

▲区の鳥 きじ

▲区の花 すいせん

泉区まちづくり推進協議会

一年のあゆみ

25年 5月	総会・まちづくり活動表彰 泉中央美化・緑化活動(河川敷・ベガルタロード)
6月	七北田川クリーン運動 泉中央美化・緑化活動(すいせん通)
7月	七北田川自然観察会
8月	泉区民ふるさとまつりへの参加 少年の主張泉区大会
9月	泉区写真コンクール作品募集 ベガルタ仙台との交流事業「泉区民デー」 いづみのふるさと探訪会
10月	泉中央美化・緑化活動 2013泉ヶ岳悠・遊フェスティバル 泉区写真コンクール審査会 地球のステージ公演会
11月	青少年健全育成標語表彰式 泉中央美化・秋の一斎清掃と緑化活動 泉区写真コンクール表彰式・作品展示(～3月) 米沢市市民憲章推進協議会との交流会
26年 3月	泉中央美化・春の一斎清掃



泉区まちづくり推進協議会

泉区まちづくり推進協議会は、これまで泉区内で活動をしていた4つの市民活動団体が、その設立趣旨や事業内容が類似していることから統合し、平成16年4月に発足した団体です。泉区にある貴重な自然を守り、青少年の健やかな育成を図るとともに、泉区民憲章の理念に基づき、豊かで、住みよい、やすらぎのある美しいまちをつくるため、様々な活動を行っています。



事務局 泉区まちづくり推進課内

〒981-3189
仙台市泉区泉中央2-1-1
電話/022-372-3111
内線/6136~9

[HPアドレス]
<http://www.izumi-machikyo.com/>

当協議会の活動を
随時更新しています。
ぜひ、ご覧ください。